

市勢の概要

●面積147.39平方キロ ●人口240,090人(男116,630人女123,460人) ●世帯数69,371

市制施行80周年記念行事

10月中旬に各種の催し

県民会館で記念式典

市政功労者の表彰を中心に

1日

明治二十五年四月一日、前橋市が市制を施行して、ことしでちょうど八十年。このながい歴史と伝統、そして現在みられるような躍進の姿は、一朝にしてできたものではありません。みな、そのときどきの市民のみならず、たゆみない努力の蓄積によって、成し得たものです。ひとくちに八十年といいますが、この間、幾多の変遷と試練があり、いま、当時の十九倍の市域と七倍の人口を擁し大前橋のスタートがけされています。この記念すべき八十年にあたり、市では、秋さわやかな十月を期して「市制施行80周年記念行事」を行ないます。十月一日の県民会館での記念式典を幕あけとし、記念行事・前橋まつりなどを始め、多彩なアトラクションも計画され、さらに記念事業として市立図書館・温水プールつきトレーニングセンターが建設されることになっています。

記念式典

◆県民会館

八十年の市の足跡をふりかえり先人の業績を讃え、この光輝ある年を祝福し、さらに活気に満ちた輝かしい前橋の躍進を市民とともに果たそうと、さわやかな十月一日、県民会館大ホールに、市政功労者約四百五十人、自治大臣

記念行事

前三六階催場で

市政展開催

10日～15日

「明るく豊かな前橋づくり」をテーマとし、総合整備10年計画の四つの柱、つまり①秩序ある都市づくり②調和のとれた産業③幸せな暮らしづくり④健全な人づくりの四つの目標を副テーマとして盛り込んだ「前橋市政展」は、十月十日から十五日までの六日間、前三百商店六階催場で開かれます。過去・現在・未来へと、躍進の「前橋の姿」を、各種パネルや展示物によって、多くの市民のみなさんにご覧いただき、理解を深めていただく目的をもちます。前橋の生い立ち、その歴史を知っていただくための文化財などの資料コーナー、観光、物産などの



5年前の市政展から

ラジオリサイタル

7日・県民会館

市制施行80周年記念NHK協賛番組として、十月七日(土)午後六時から、県民会館大ホールでラジオ・リサイタルの公開放送が行

として保存しておいてください。いつかまた お役にたつことと思えます

前橋まつり

三千人の

郷土民謡流し

少年武者行列も初登場

十月十四日・十五日の両日、市内を祭一色に染めて、前橋まつりがはなやかにくりひろげられます。ことしは、とくに市制施行80周年記念として、商工会議所・市観光協会・各商店連盟などの協力で多彩な催しが計画されています。三千人が参加する郷土民謡流しの行進をはじめ、小中高校・消防音楽隊による三千三百人の鼓笛吹奏隊が商店街をパレードします。続いて前橋カーニバルとして、仮装広告・ミス職場の華のパレード、みこしと山車・華竜太鼓の登場で祭気分を盛り上げ、時代風俗行列と少年武者行列が、郷土時代まつりとして市中を歩きます。

記念事業

生まれかわる

市立図書館

地下一階・地上三階の新館に市制施行八十周年の記念事業のひとつとして建設される新しい図書館は、地上三階、地下二階、冷暖房つき、総工費約四億円で、来年一月ごろ着工、四十九年三月の完成をめざし、基本設計中です。「どこでも、だれでも、どんな本でも」が新図書館の目標。蔵書三十万冊を備え、おとしよりやからだの不自由な人にも利用できるよう階段のほかにスロープがつくられます。一階は各種展示ができるホール

温水プールつき

センター建設

子どもからおとしよりまでの健康と体位の向上をはかるための温水プールつき体力トレーニングセンターも、この記念事業のひとつとして、岩神町一丁目市民プール西に建設されます。鉄筋コンクリート二階建て、肥満見対策・女性美容・スポーツ強化などに活用される各種器具やシャワー室・浴室・乾燥室・化粧室・食堂などを備え、二十五メートル8コースの温水プール・児童プールもつくられます。総工費は二億三千万円。本年十二月に完成、明年一月オープン予定です。



華竜太鼓

市制80周年式典に初打

十月十四・十五の両日行なわれる「前橋祭り」に、市制施行八十周年を記念して、ことしから「華竜太鼓(かりゅうたいこ)」が登場します。これは、旧前橋藩主であった酒井公仲が武田信玄と三方ヶ原で戦い敗れ、浜松城へ逃げ込んだとき、敗残兵を迎え入れるため城門を開け放して置いたが、城に迫った武田勢は「なにか計略があるのでは……」とためらっていたところ、このときトウトウとヤグラの上から太鼓が鳴りひびき武田勢を引き揚げたといういわ

き家康は重忠に「汝に関東の華をとらず」といったといいますが、「華竜太鼓」の名まえの由来は、この「華」は、この

「はな」の意味です。この華に、酒井家の菩提(ぼだい)寺・竜海院の竜を合わせたのが、「華竜太鼓」の名まえの由来です。

使われる太鼓は、大太鼓一個、しめ太鼓・長い太鼓各二個ずつで浜松城で打たれた酒井の太鼓の伝えをもとに、東京・国際劇場の片屋佐三治さんが、カミナリの音・利根川の波・八木節などをテーマに盛り込んで「作曲」しました。

一日の県民会館での記念式典で初披露のあと、十四・十五日の前橋まつりには、はなやかに市内をパレードする予定です。いま、大友町の勤労青少年センターでは、この「華竜太鼓」の練習が、五十人の若者たちによって続けられています。

犬の登録と 狂犬病予防注射

10月2日から

犬の登録と秋の狂犬病予防注射を次のとおり行ないます。生後九十一日以上の犬は、必ず受けさせてください。料金は、登録料三百円、注射料二百九十円、注射済票交付六十円、あわせて六百五十円と印かんを持参ください。

ただし、ことし四月一日以降に登録がすすんでいる犬については、秋の注射料のみ三百五十円となります。

- 10月2日 南橋公民館・田口町公民館(午前) 川原町公民館・北代町公民館(午後)
- 10月3日 上細井町公民館・金丸町公民館(午前) 芳賀公民館・嶺町公民館(午後)
- 10月4日 鳥取町公民館・三俣町公民館(午前) 小坂子町公民館・諏訪神社(午後)
- 10月5日 江木上電駅前広場・堤町公民館(午前) 桂堂公民館・西片貝町公民館(午後)
- 10月6日 駒形町公民館・上北公民館(午前) 広瀬団地第一集会所・朝倉団地公民館(午後)
- 10月9日 小島田町公民館・永明公民館(午前) 野中町公民館・天川大島町愛宕神社(午後)
- 10月11日 力丸町公民館・下川淵公民館(午前) 上川淵公民館・

- 10月12日 後閑町公民館・六供町八幡様(午前) 文京町四丁目八坂神社・紅雲町一丁目蔵島神社(午後)
- 10月13日 東公民館・大利根団地中央公園(午前) 古市町第一公民館・光が丘町公民館(午後)
- 10月16日 中央公民館・総社公民館(午前) 総社町高井観音様・清里公民館(午後)
- 10月17日 中石倉町公民館・朝日町一丁目尾曳稲荷(午前) 元総社明神様・南町三丁目淡島神社(午後)
- 10月18日 岩神町二丁目親民稲荷前橋駅西田中町児童公園(午前) 住吉町一丁目橋林寺・三河町一丁目養行寺(午後)
- 10月19日 旧萩町公民館・若宮町一丁目寄居稲荷(午前) 昭和町三丁目飛石稲荷・若宮町四丁目飯玉神社(午後)
- 10月20日 城南支所・荒子神社(午前) 西大室公民館・富田神社(午後)
- 10月23日 小屋原公民館・文京町一丁目児童公園(午前) 下増田町公民館・大友町公民館(午後)
- 10月22日 市役所中庭(午前)

す。時間に遅れないように、おい出ください。

□犬を連れてくるときは
①印かん、つり銭のいらぬよう、ご用意ください。②注射の時、犬をおさえることのできる人が連れてきてください。③注射のときは、犬の注射のお知らせ「ガキ」(通知書)を持参ください。□犬を飼うときの注意
①犬の放し飼いは条例によって禁止されています。絶対にやめましょう。②犬を散歩させるときは、リードで歩き、糞をしたら土中深く埋めるか、とりかたづけるなど

牝犬避妊手術に 市で報償金 一頭に三千円を



朝と夜の犬の放し飼いや、捨て犬や野犬の横行などによって、人や家畜を咬んだり、農作物を荒らしたりする犬の被害は少なくありません。このため、市では野犬や捨て犬の増加を防ぐ一策として、牝犬を対象に避妊手術をおすすめし、一頭につき三千円の報償金を支給することになりました。

□報償金支給の対象となる犬
①飼主が前橋市民であること。
②犬の登録と狂犬病予防注射を受けていること。
③牝犬であること。

□指定獣医師
▽狩野獣医師(総社町総社 電話51局三六九)▽都九家畜医院(古市町電話51局二二七)▽

野犬捕獲箱を 貸し出します

野犬の被害でお困りの地域、またはご家庭に、捕獲箱をお貸しします。安全で能率がよく、扱いもかんたんです。ご希望のかたは市役所衛生課防疫係(市大手町分室 三階・電話24局一一一内線四二〇)へお申し込みください。

「法」を守りましょう

十月一日は、わが国で昭和二十二年に憲法の番人といわれる最高裁判所が発足して最初に法廷を開いた日に当たります。政府はこの日を記念して昭和三十五年(一九六〇年)十月一日を「法」の日と定め、国をあげて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序確立の精神をたかめるための日としました。

この世に、人の勝手ままをさせる規律、すなわち「法」がなくしてお互いに自分の欲望や本能のおもむくままに動くこととなった

中等簿記講座開く

市と会議所では、中小企業の経理事務にたずさわっている方または、実務簿記を勉強しようとする方を対象に、次の要領で簿記講座を開催しますから、ふるってお申し込みください。

□日時 10月23日(月)～11月13日(月)までの土・日曜日・祭日を除く15日間、午後6時～8時までの2時間

□会場 前橋商工会議所

□講習内容 簿記の基礎理論から決算手続きまで。(会社会計と特殊取引の実務)

□募集人員 50名

□受講料 二千五百円(ただしテキスト代を含みます)

□講師 前橋商工会議所簿記検定員・税理士の青木二士夫・今井肇 思田勇吉 原田太郎・原田泰典さん

□申し込み方法 9月30日までに

競輪場従事員募集

次のとおり競輪場従事員を募集します。

□職種 ①一般女子従事員、45才まで、一日平均千四百円(諸手当等を含む) ②男子清掃員、60才まで、一日平均千五百円(諸手当等を含む)

□勤務時間 ①一般女子従事員 午前10時30分から、午後4時30分頃まで。②男子清掃員 午前9時から、午後5時頃まで。

□その他 被服を貸与いたします

□面接時間 9月21日(木) 10月12日(木) 午後1時、競輪場第一払戻所二階、希望者は、面接日の前日までに、履歴書(身上調欄記入、写真貼付)を、事業課(大手町三丁目15-15競輪場内)へ提出して、面接日においでください。

らどうなるでしょう。乱世の戦国時代のように自分で自分を守りぬくだけの武器がなければ、枕を高くしてねることができないでしょう。

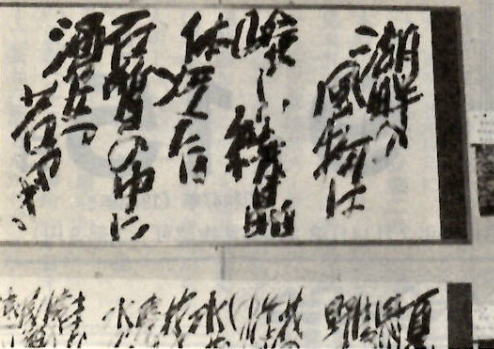
このようなことから、われわれは、自分の自由と他人の自由をともども生かして社会の秩序と平和を保つために法を尊びこれを守らなければなりません。そして、この法の自覚をいっそう強めて、お互いが法を守り人の自由を尊重し、秩序ある社会を作りましょう。(裁判所、検察庁、弁護士会、法務局)

市役所商政課または会議所商政課へ受講料を添えてお申し込みください。

十月一日から、市街地を除いた養蚕地域を対象に「薬剤散布」を実施します。一年を通じて、過ごしい季節であると同時に、とくに食中毒、伝染病の発生が多いときです。そのための防疫消毒ですみなさんのご協力をおねがいいたします。

□薬剤散布日程
10月2日 幸塚町・上沖町・嶺町
10月3日 勝沢町・小神明町・五代町・端氣町・鳥羽町
10月4日 小坂子町・金丸町
10月5日 北代田町・上細井町・下細井町・竜蔵寺町
10月6日 上小出町・下小出町・荒牧町
10月7日 青柳町・日輪寺町・川端町
10月9日 田口町・関根町・川原町
10月11日 桜が丘町・総社町植野高井・立石
10月12日 総社町新田・粟島・山王・大屋敷
10月13日 総社町鍛冶町・栗島・野馬・大渡町
10月14日 鶴島町・下佐鳥町・宮地町
10月17日 上朝倉町・下朝倉町・上佐鳥町
10月18日 後閑町・西善町・上両家・下両家町
10月19日 東善町・中内町・矢田町・山王町(山王団地を含む)
10月20日 亀里町・鶴光路町
10月21日 公田町・横手町
10月23日 新堀町・下阿内町・房丸町・力丸町・徳丸町
10月24日 駒形町
10月25日 天川大島町・女屋町
10月26日 小島田町・東上野町・上大島町
10月27日 野中町・上長磯町・下長磯町
10月28日 東片貝町
10月30日 西片貝町
10月31日 三俣町

○雨天、その他の関係から、必ずしも日程表のとおり作業ができないことがあります。二三日は遅れることもありまますから、ご了承ください。



市長賞の湖畔吟

第十三回前橋地区勤労者美術展は八月二十二日から六日間、前三百貨店六階催場でひらかれましたが、絵画・書道・写真・手芸あわせて二百四十七点の応募があり、入賞者は次のとおりでした。

□美画の部
▽知事賞 神成礼子
▽市長賞 佐藤啓子
▽商工会議所会長賞 横堀淳美
□書道の部
▽知事賞 高山三郎
▽市長賞 橋

前橋地区勤労者
美術展 入賞者

本二・松本晴子▽市長賞 大川則代▽商工会議所会長賞 斎藤節子
□写真の部
▽知事賞 増田毅
▽市長賞 猪岡桂三
▽商工会議所会長賞 町田久雄

勤労者生活文募集

9月30日までに

前橋市労働教育委員会の主催で、勤労者生活を募集します。応募資格は、市内に在住、在勤する勤労者。募集種目は作文(四百字詰原稿用紙5枚以内)と詩(四百字詰原稿用紙2枚以内)で、内容は①私の生きがい②私のしごと

勤労青少年卓球大会成績

勤労青少年ホーム

働らく青少年のために、ことし五月二十四日、大友町に開館された「勤労青少年ホーム」は、開館

第二回前橋市勤労者
ボウリング大会開く

前橋労働教育委員会

10月25日(水)午後6時から第一中央ボウル(三河町一丁目)で市内に在住、在勤のみなさんを対象に、勤労者ボウリング大会を行います。参加料は一人三百円で先着百名でしめぎります。

□入賞 一位～五位まで。(男・女別)その他中間賞多数あります

○参加希望者は9月25日～10月15日までに市工業課または第一中央ボウルへ。

害虫駆除の薬剤散布(10月1日から)

十月一日から、市街地を除いた養蚕地域を対象に「薬剤散布」を実施します。一年を通じて、過ごしい季節であると同時に、とくに食中毒、伝染病の発生が多いときです。そのための防疫消毒ですみなさんのご協力をおねがいいたします。

□薬剤散布日程
10月2日 幸塚町・上沖町・嶺町
10月3日 勝沢町・小神明町・五代町・端氣町・鳥羽町
10月4日 小坂子町・金丸町
10月5日 北代田町・上細井町・下細井町・竜蔵寺町
10月6日 上小出町・下小出町・荒牧町
10月7日 青柳町・日輪寺町・川端町
10月9日 田口町・関根町・川原町
10月11日 桜が丘町・総社町植野高井・立石
10月12日 総社町新田・粟島・山王・大屋敷
10月13日 総社町鍛冶町・栗島・野馬・大渡町
10月14日 鶴島町・下佐鳥町・宮地町
10月17日 上朝倉町・下朝倉町・上佐鳥町
10月18日 後閑町・西善町・上両家・下両家町
10月19日 東善町・中内町・矢田町・山王町(山王団地を含む)
10月20日 亀里町・鶴光路町
10月21日 公田町・横手町
10月23日 新堀町・下阿内町・房丸町・力丸町・徳丸町
10月24日 駒形町
10月25日 天川大島町・女屋町
10月26日 小島田町・東上野町・上大島町
10月27日 野中町・上長磯町・下長磯町
10月28日 東片貝町
10月30日 西片貝町
10月31日 三俣町

○雨天、その他の関係から、必ずしも日程表のとおり作業ができないことがあります。二三日は遅れることもありまますから、ご了承ください。

秋の赤城林間学校へどうぞ

一般市民・団体のご利用を

学校の子どもたちを主体とした夏季林間学校が、楽しかった夏の思い出を残して、九月八日終りました。これから、来年の五月まで、林間学校を一般のかたがたに開放いたします。

紅葉に映える美しい秋の赤城で研修・レクリエーションに、一般の市民のみならず、諸団体(十人以上)のご利用をお待ちしています。



赤城山大洞の青木茂さんほかのかたがたがお世話くださいます。集合は九月三十日(土)午後三時三十分までに林間学校へ、雨具持参へ

ご利用の申し込み、くわしい問い合わせは、市教委体育課(千代田町分室二階、電話24局一〇一内線二九四または32局六五三九)へどうぞ。

利用料はおとな一泊七百八十円(三食つき)こども中学生以下五百円。冬期には、このほかに多少の暖房費が必要です。

赤城の秋をさぐる

赤城の秋をさぐる市民の会

九月三十日・十一月一日の一泊二日間、赤城林間学校を会場として「市民の会」の狩りの会を行います。参加希望者は、会費七百五十円(一泊三食)をお持ちの上、市教委体育課(千代田町分室二階)へ申し込みください。

対象は前橋市民のかたで、定員は先着四十五人まで。講師として赤城山大洞の青木茂さんほかのかたがたがお世話くださいます。集合は九月三十日(土)午後三時三十分までに林間学校へ、雨具持参へ

市民の星の会

市民の星の会

十月八日・九日の両日、一泊二日で赤城林間学校を会場として、「市民の星の会」をひらきます。対象は前橋市民で、先着六十人。申し込みは市教委体育課(千代田町分室二階)へ、会費五百五十円(一泊二食)を添えてどうぞ。内容は秋の主要な星座全般と八日夜半のジャコビニ流星雨の観察などです。講師は井田益雄・石原桂さん。参加者は十月八日(日)午後二時までに防具・雨具・懐中電灯・双眼鏡・望遠鏡を持参して集合ください。小中学生は父兄が引率のこと。なお、山の天候は不規則で、急に晴れ間がでることがあります。雨天でも参加ください。

九月の市民の茶席

中央公民館茶室

九月の例会は、二十五日(月)午前十時から午後三時まで、中央公民館茶室(前庭の奥)で開かれます。

この市民の茶席は、ゆい緒ある茶室を広く一般市民に開放し、利用

第四期生募集

9月25日受付開始

中央公民館では、成人学校第四期生を次の通り募集します。

- ◇受講資格 市内に在住または、在勤する18才以上の人、学歴は問いませんが、在学中の人は除きます。
- ◇申し込み方法 9月25日(月)26日(火)の両日、受講手数料二百円を添え、直接中央公民館へ申し込みください。受付時間は、午前8時30分から午後5時まで、各科とも定員になりしだい締め切ります。
- ◇期日 9月29日(金)～11月7日(火)まで、10回20時間、毎週火曜・金曜の午後7時～9時までただし経済科は、毎週火曜日、午後7時～9時まで。
- ◇科目 ①書道(毛筆の基礎)群馬大学講師中島芳芳さん ②定員40人 ③経済(暮らしの経済)高崎経済望会をもちますので、前回、申し込み済みの方はご参加ください。期日 9月28日(金)午後5時30分～7時。雨天・曇天の場合、30日まで順延しますが、以後は中止します。内容 ①木星の四大衛星の観察。対象 ②前回(8月5日)申し込み済みの人。持ちもの ③筆記用具。不明の点は、お問い合わせください。電話(24局二五四八)
- ◇天文教室「ジャコビニ流星群をみよう」 10月8日(日) 5時30分～8時まで、今年最大といわれるジャコビニ流星群をみる会を行います。講師は、市立女子高教諭、菅野重也さん。対象は、小学校4年生以上中学生までとし、先着60人を受け付けます。(小学生は父兄同伴)。申し込みは、9月20日(月)7日までに来館するか、電話(24局二五四八)してください。時計・筆記用具・三角定規・分度器・赤いセロファンをかいた懐中電灯・画板を用意してください。

郷土文学教室

中央公民館で

九月の郷土文学教室を、次の通り開催しますからご参加ください。

- ◇対象 市内に在住・在勤の18才以上の男女。◇会場 前橋市中央公民館洋間。◇期日 9月30日(土)午後1時～3時まで。◇学習課題 ①苦学の一と暮鳥(代用教員時代、前橋と暮鳥) ②講師 県立前橋女子高校教諭神保広さん

市民登山の会

市教委、市体協、前橋山岳会主催

催により、尾瀬が原を中心に探勝し山小屋に一泊する市民登山の会とおります。

- ◇日時 9月30日(土)午前6時前橋駅前出発、10月1日(日)午後6時帰着。(貸切バス二台)
- ◇コース 前橋駅(バス) 富士見下 峠 尾瀬が原(泊) 弥四郎小屋 三ヶ滝 尾瀬沼 三平峠 大清水(バス) 前橋駅。
- ◇申込先 市内運動具店(ホスタ1掲示) 矢端・相川・徳永KK・鈴木スポーツ・イソベ・徳永運動具店および山岳会事務局(大手町二丁目七十一、電話21局一六七九)へ会費(二千六百元、交通費宿泊費三食付)を添えて申し込みください。
- ◇参加者事前打ち合わせ会 九月二十五日(月)午後六時、中央公民館で行ないます。

造形教室「鳥のモビールを作る」 10月8日(日)午後1時～4時まで。対象は、小学校3年生以上の児童生徒30人。色アルミ板を用いて、美しい鳥のモビールを作り、あなたの部屋をかざりましょう。講師は中川小教諭杉本寿男さんです。参加希望者は、10月4日(水)～6日(金)までの間に、直接来館するか電話(24局二五四八)で申し込みください。当日は、はさみ・カッター・ペンチ(できればラジオペンチ)きり・わりばし一本・筆記用具と材料費百円を用意してください。

【発明考案教室「発明考案のよい作品をつくらう」】 9月30日(土)午後1時半～3時半まで。小・中学生60名を対象に「発明考案に対する心構え」と「こんな所にアイデアがある」について学習し、みんなで持ちよった発明考案の作品について「相談」を行ないます。講師は、桂萱中学校教諭 小沢喜

三さん。申し込みは、9月20日から。直接来館するか電話(24局二五四八)で。【英会話教室「あなたも英会話を習いませんか」】 日常の英会話を、正しい発音で楽しく学習しましょう。対象 市内小学校5・6年生80人。(以前に、センターの英会話教室で学習した児童は除きます)

児童文化センター

案内

【学習日】 10月～3月までの毎月第1・第3土曜日午後3時～4時30分まで。会場 児童文化センター視聴覚室。講師 群大付中教諭の田村善之さん。申し込み 9月24日(日)午前9時から。所定の申込書(事前に発行します)に記入した印のうえ、直接センターに申し込みください。定員になりしだい締め切ります。

【天文教室「木星の衛星をみよう」】 過日行なう「木星の衛星をみよう」会については、雷雨のため、観望できなかったため、あらためて観

用していたくもので、ふだん着で初めての人もお気軽に参加できます。参加費は不要です。

今月の茶席当番は、前橋茶道会の浅田峰雪さんです。

十月は十五日(日)に実施します。成人学校



尾瀬沼

学校リレー訪問

芳賀中学校

「ねえ、芳賀中って、知ってる？」

「聞いたことは、あるんだけど……」

「前橋の一番北にあつて、一番小さな学校だよ。鮮やかな自然が、四季いろいろと楽しませてくれるんだ。夜になると、南のほう一面が、前橋の市街の灯で、キラキラ輝く光の海になり、とてもきれいなんだよ。」

「いいなあ、そんなところでのびのびと勉強できるなんて。」

こんな会話が交されるような芳賀中ってそんな学校です。ではもう少し詳しく紹介しましょう。



芳賀中学校舎と体育館

わたしたちの学校は、三角形のような敷地に木造と鉄筋の二つに分かれていて、小じんまりしていますが、わたしたちが最高の状態で学べるよう、学校の中をいろいろと改善しています。

なかでも、OHPなどの教育器具を購入して、とても授業に役立ち、教育相談室というへやも特別に設けて、わたしたちの悩みに一役買っています。

今では「環境もよし、設備もよし」ということも夢ではありません。

生徒会活動のほうをのぞいてみましょう。

生徒会では、ここの目標に、『みんなの生徒会・自分で自分の心身をきたえる生徒・させられる生徒からする生徒』という三つを

とこで、わたしたちの住んでいる地域は、とてもよい自然環境に恵まれている反面、生徒数が毎年のように減っていく、一種の過疎現象がみられます。

しかし、今では都市集中型から地域分散型の傾向がみられ、近く工業団地・住宅団地などが建てられる予定です。こうした、はげしい時代の変化のなかでも、わたしたちは自然に対する純粋で飾りけのない、素直な心をつつでも失わずにいたいと思っています。(生徒会副会長・田所佳子)

芳賀中学校メモ

所在地	鳥取町796	通学区	城勝町・小神町・端岡町・五
	代町・鳥取町・小坂子町・嶺町		丸町
校舎面積	4,106	平方メートル	
校地面積	9,300	平方メートル	
学級数	8	生徒数	281人
職員数	19人		

とちりあげていいます。中学生生活、授業、部活動、課外活動、いろいろなことを、ぜひ体験してください。

前橋検察審査会では、このたび
 検察審査員に小鮒重男(二宮宮町)
 秋山マツ(下沖町)さんの二名を
 同補充員に石井シマ(西片貝町)
 牛込たき(力丸町)羽鳥寛幸(鶴
 光路町)の三名を選定しました。
●審査員のこと
 検察審査員は、交通事故、詐欺
 おとしなどの刑事事件について、
 検察官が犯人を裁判にかけてくれ
 なかった事件(いわゆる不起訴)
 について、はたしてその取扱いが
 正しかったかどうかを審査します
 この審査にあたっては、公平な
 立場でそれからのさしず受けて
 記録や証拠を調べ、その結
 論を出します。その結
 果、もし検察官の取扱
 いが正しくなく犯人を
 裁判にかけるべきだと
 判断したときは、検事
 正にそのことを通知し
 もう一度その事件につ
 いて考え直すことを求
 めます。

検察審査員に 小鮒・秋山さん

この検察審査会制度
 は、世界に例をみない
 日本だけに設けられた
 もので、一般の人たちから選
 ばれた十一人の審査員によって組
 織されています。検察官の取扱い
 に不満のかたは、どなたでも審
 査の申し立てができます。費用は
 いっさいかかりません。
 くわしいことの間合わせは、
 前橋検察審査会事務局(大手町三
 丁目一三四、裁判所合同庁舎内
 五階、電話31局四二七五内線二〇
 七)へ。



あたがい
ころ

- 「み焼却炉二基 表町二丁目壯年会(角張孝七郎会長)から駅前東・西児童公園用に。
- 自動マツサイジ機二台 前橋市本町二丁目十六、前橋家具見本市実施委員会(山本要会長)から市民課待合コーナーへ。
- 現金一万円 東善町四三九一細野勝年さんから交通災害遺児へ
- 現金五千元 匿名のかたから老人ホームへ。
- 雑布八十枚・タオル二十枚 大手町一丁目第二寿慶会から。
- 衣類二十五点 表町一丁目十八「新井已策さん」から。

ハカリの定期検査

10月4日まで

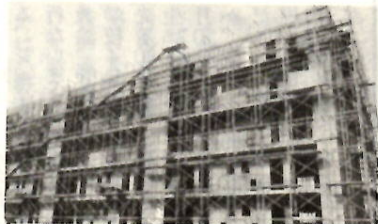
旧市域

四十七年度のハカリの定期検査を旧市域を対象に行います。該当者は、「ハカリを取引上および証明上の計量に使用している方」で具体的には①商店、工場などで営業用に用いているハカリ②病院、薬局などで用いている調剤用のハカリ③病院、保健所、学校などで用いている身体検査用のハカリ④官公庁で用いている納品検取用、自動車車体検査用のハカリ、が対象となります。

□計量器定期検査日程
 9月20日 昭和三十八年公民館(昭和町一丁目) 琴平会館(住吉町一丁目・二丁目)
 9月21日 昭和三十八年公民館(昭和一丁目・二丁目) 国領町一丁目
 9月22日 昭和三十八年公民館(昭和一丁目・二丁目) 国領町一丁目
 9月23日 昭和三十八年公民館(昭和三丁目・四丁目) 国領町二丁目
 9月24日 昭和三十八年公民館(昭和三丁目・四丁目) 国領町二丁目
 9月25日 昭和三十八年公民館(昭和三丁目・四丁目) 国領町二丁目
 9月26日 昭和三十八年公民館(昭和三丁目・四丁目) 国領町二丁目
 9月27日 昭和三十八年公民館(昭和三丁目・四丁目) 国領町二丁目
 9月28日 昭和三十八年公民館(昭和三丁目・四丁目) 国領町二丁目
 9月29日 昭和三十八年公民館(昭和三丁目・四丁目) 国領町二丁目
 9月30日 昭和三十八年公民館(昭和三丁目・四丁目) 国領町二丁目

この検査は、法律が改正され公務扶助料、遺族年金等の受給者が、四十七年四月一日現在いない場合は、申慰金受給者、受給権者、またはそのほかの遺族(子・父・母・孫・祖父・兄弟・姉妹等)の請求によって、特別弔慰金が支給されます。この請求をされるご遺族のかたは、期間内(十月一日から三年間)に市役所厚生課社会係へ手続をさせていただきます。
 なお、昭和四十四年法律特別弔慰金(昭和四十四年四月一日現在、公務扶助料等の受給者がいない場合は、九月三十日で時効になります)から、早めに請求してください。

戦没者の遺族に
 特別弔慰金
 が支給されます
 お早めに申請を
 してください



市営住宅

ただいま建設中

〈広瀬・国領に〉公募は10月に

本年度の市営住宅は、広瀬団地に百六十四戸、国領団地の古い市営住宅の建て替え五十戸、合わせて二百一十四戸が建てられることになり、現在、建設工事ははじまっています。
 入居を希望するかたがたの公募は、十月十五日号広報に、くわしく掲載する予定です。もうしばらくお待ちください。

戦没者の遺族に 特別弔慰金 が支給されます

このたび、法律が改正され公務扶助料、遺族年金等の受給者が、四十七年四月一日現在いない場合は、申慰金受給者、受給権者、またはそのほかの遺族(子・父・母・孫・祖父・兄弟・姉妹等)の請求によって、特別弔慰金が支給されます。この請求をされるご遺族のかたは、期間内(十月一日から三年間)に市役所厚生課社会係へ手続をさせていただきます。
 なお、昭和四十四年法律特別弔慰金(昭和四十四年四月一日現在、公務扶助料等の受給者がいない場合は、九月三十日で時効になります)から、早めに請求してください。

90歳以上の敬老者(追加)

本市居住者で、90歳以上のおとしりのかたを、9月1日号広報で紹介しましたが、次のかたがもれていましたので深くおわびいたします。
 92歳 小林松太郎(西大室町九四四) 90歳 関口みち(大手町三丁目五十一)

秋の全国交通安全運動

10月1日~10日
 重点●通学通園路等の交通環境の点検整備
 ●車両制限令違反車両の指導と取締り

各種相談

- 母親学級 10月の母親学級は3日・17日・24日・31日の午後一時から、前橋保健所で、対象は妊娠四か月から八か月のかた。
- 妊婦検診 10月19日午後一時から二時まで、前橋保健所。尿蛋白尿糖・血液検査・血圧測定・歯科検診・診察・妊婦体操の指導など
- 成人病相談 10月6日(金) 総社公民館で。受付時間は午後一時から。

ミニガイド

三十分から三時まで。血圧測定、生活栄養指導など。
 □集団献血 10月6日午前九時三十分から午後三時まで、赤十字血液センター前庭。自分や家族・友人などが、いつでも輸血してもらえらるよう、健康なときに献血しておきましょう。
 ■内職相談 内職をしたい人、内職を出したい人は、毎週火曜日本公民館、午前10時~午後3時まで。毎週木曜日、母子福祉センター、午前10時~午後3時まで。相談を、おこないますから、おでかけください。
 このため、当分の間、書庫内図書・資料の貸し出しを中止することとしました。市民のみなさんには、これから「秋の読書シーズン」にも当たり、何かとご不便のことと思いますが、新しい、みなさんに親しみ、喜ばれる図書館建設のための、一時的の処置でありまして、ご了承ください。

伝説とその付近

黒十の狐(下新田町)

(82)

藤岡県道を朝日が丘、上新田町と通り過ぎ、大利根団地の手前で大きくカーブするところを、左に入りますと下新田町です。
 町中の舗装された道を、さらに南下しますと、道沿いに大きな堀があります。備前(びぜん)堀と呼ばれています。そして堀は、墓地をひとめぐりして、利根川に落ちます。
 この備前堀のわきにお稲荷様が、ここに「黒十狐」の話が伝えられていまして、これを訪ねてみることにしました。

自治会長の牛込さんにご案内いただきながら、いろいろ付近のお話を伺っていました。
 「このお稲荷様は、天保九年に再建されたといわれています。社殿の紋(もん)を見てください。タバネのしの紋でしゅう。これは牛込家のものです。
 昔牛込天膳が、その子孫の牛込清兵衛という人が、はるばる京都の伏見稲荷を招へいたといわれています。わたしのおじいさんがよく聞いていたのが、狐がにんじん畑を荒してしょうがないので、ある時大声で狐をどなりつけたそうです。すると、いつとはなしに狐つきの人に、牛込のじいさんは、おつかねえぞ」といわれたそうです。この狐の顔(ひたい)には、黒い十字の模様があったので、黒十狐といっていました」



お稲荷様(とうか)山が、狐がいたそうです。なんにしても、黒十狐のいいたえを秘めた稲荷様

「名主牛込清兵衛が、はるばる京都の伏見稲荷に詣で、正一位稲荷大明神の官位を授与されて帰ったことを源としている。それから稲荷講が十二人により作られた。稲荷が人にのりうつり物教えたという。これが黒十狐と言われ、額に黒い十字があったと信じられている」
 とあります。さらに、
 「ある日、村民の一人でこの社の近くに畑を持つ人の番頭が、社の境内を汚したと聞いて黒十狐は一飛びに越後に立去り、その後は霊験はなくなるといいます。
 牛込さんは、「どうして越後にいったのかは知りませんがわたしの子どもは、このお稲荷様の南にお稲荷(とうか)山が、狐がいたそうです。なんにしても、黒十狐のいいたえを秘めた稲荷様」